

Shelter

機能改善情報

2022年9月

ナレッジスイート株式会社

※リリース当日までに、画像イメージ等に変更がある場合があります。

1. 「テーブルの管理」の機能強化

- ・「レコードのアクセス制御」に「レコード更新時の許可」を追加
- ・「レコードのアクセス制御」のアクセス制御項目に「[項目]分類」を追加

2. 「フィルタ」の機能強化

3. 「通知」の機能強化（※開発者向け）

■ 1. 「テーブルの管理」の機能強化

1-1 「レコードのアクセス制御」に「レコード更新時の許可」を追加 レコードの更新時に「レコードのアクセス制御」を自動的に設定できるようになります。

The screenshot displays the 'Record Access Control' settings page. At the top, there is a navigation bar with various menu items: 全般, ガイド, サイト画像, 一覧, フィルタ, 集計, エディタ, リンク, 履歴, 移動, サマリ, 計算式, プロセス, 状況による制御, ビュー, 通知, リマインダー, インポート, エクスポート, カレンダー, クロス集計, 時系列チャート, カンバン, 画像ライブラリ, 検索, メール, サイト統合, スタイル, スクリプト, サイトのアクセス制御, レコードのアクセス制御 (selected), 項目のアクセス制御, and 変更履歴の一覧.

The main content area is divided into two sections:

- レコード作成時の許可 (Record Creation Permission):** This section is currently active. It has a '現在の設定' (Current Setting) of '無効化' (Disabled) and a '選択肢一覧' (List of Selections) with options: [組織], [グループ], [ユーザ], [項目] 管理者, and [項目] 担当者.
- レコード更新時の許可 (Record Update Permission):** This section is highlighted with a red border. It has a '現在の設定' (Current Setting) of '有効化' (Enabled) and the same '選択肢一覧' (List of Selections) as the section above.

■ 1. 「テーブルの管理」の機能強化

1-2 「レコードのアクセス制御」のアクセス制御項目に「[項目]分類」を追加

選択肢一覧に「[項目]分類」を追加します。

有効化すると、新規作成・更新するレコードの「分類項目」に指定した任意のユーザ/組織/グループにアクセス権が付与されます。

レコード作成時の許可

現在の設定

選択肢一覧

● 有効化

[組織]
[グループ]
[ユーザ]
[項目] 分類A
[項目] 分類B
[項目] 分類C
[項目] 管理者
[項目] 担当者

レコード更新時の許可

現在の設定

選択肢一覧

● 有効化

[組織]
[グループ]
[ユーザ]
[項目] 分類A
[項目] 分類B
[項目] 分類C
[項目] 管理者
[項目] 担当者

エディタの詳細設定の選択肢一覧に[[Depts]], [[Groups]], [[Users]]が設定されている分類項目のみが、レコードのアクセス制御の選択肢として表示されます。

■ 2. 「フィルタ」の機能強化

一覧画面の画面上部の「フィルタ」領域において、否定条件での検索ができるようになります。

フィルタのラベルをマウスオーバーするとメニューが表示されますので、「否定」または「肯定」を選択します。

項目	説明
否定	否定条件の検索を行います。ラベルの先頭に否定条件の検索を示す「！」アイコンが表示されます。通常の検索条件を否定した結果を表示します。
肯定	通常の検索を行います。

■ 設定例：「未完了」チェックボックス

チェックをオンにした状態で「否定」を選択することで、「未完了」でないレコードを検索します。

<「否定」を選択した場合>

状況が「未完了」以外のレコードを表示します。

ID	タイトル	状況	担当者	開始
8121	テスト(定型) 業務アプリケーションのテスト1	完	千葉 さとみ	2022/02/07 月
8120	作業(定型) 運用管理システムのテスト	留	千葉 さとみ	2022/01/31 月
8125	設計(ドキュメント作成) 業務アプリケーション設定のデザインシート作成	完	梅澤 真吾	2019/07/17 水

■ 3. 「通知」の機能強化（※開発者向け）

通知種別に「HTTPクライアント」を追加します。
HTTPクライアントを使って任意のWebサーバにHTTPリクエストを送信することができます。

<設定項目>

項目名	必須	概要
アドレス	○	リクエスト先のURLを入力してください。
メソッド種別	-	HTTPリクエストメソッドを指定します。GET,POST,PUT,DELETEが指定できます。既定値はGETです。
エンコーディング	-	通知内容の文字エンコーディングを指定します。utf-8,shift_jis,euc-jpが指定できます。既定値はutf-8です。「Notification.json」のHttpClientEncodingsでプルダウンの選択肢を指定できます。
メディア種別	-	通知内容のメディアタイプ(Content-Type)を指定します。既定値はapplication/jsonです。
HTTPヘッダ	-	追加のHTTPヘッダをJSON型式で指定してください。例) {"User-Agent":"Mozilla/5.0 .."}